

平成30年度学校運営アンケート（保護者）の結果

平成30年度 学校運営アンケート集計結果		28年度	29年度	30年度	前年度比	そう思う	だいたい	あまり	思わない	わからない
1	学校の指導方針は共感でき、特色ある教育活動に満足している。	3.3	3.3	3.2	-0.1	27	56	6	1	10
2	学校は、各種便り・ホームページ等で、役に立つ情報を発信（提供）している。	3.2	3.2	3.2	0	34	47	12	2	5
3	学校は、人権教育が推進され、人としての尊厳と責務を重んじる教育がなされている。	3.4	3.4	3.3	-0.1	37	49	6	1	7
4	先生は、親身になって子どもの相談に応じている	3.4	3.3	3.4	0.1	44	39	8	1	8
5	先生は、子どものまちがった言動をきちんと正す指導をしている。	3.5	3.4	3.4	0	48	40	5	1	6
6	学校は、授業や行事・休み時間等を通し、体力をつける活動を行っている。	3.4	3.3	3.3	0	33	48	8	1	10
7	先生は、子どもをよく理解し、授業がわかりやすい。	3.4	3.4	3.7	0.3	38	45	5	1	11
8	学校は、安全に気を配り環境が整っている	3.3	3.3	3.4	0.1	35	51	7	1	6
9	子どもは、集団生活のきまりを守っている。	3.2	3.2	3.2	0	32	57	8	1	2
10	子どもは、学習や運動等をがんばっていると思う。	3.3	3.3	3.4	0.1	39	51	8	1	1
11	子どもは、学校や地域でも、きちんとあいさつをしている。	3.1	3.1	3.3	0.2	28	48	21	2	1
12	子どもは、家庭や地域でも、きちんと返事をしている。		3.1	3.2	0.1	27	50	21	1	1
13	子どもは、好ましい友達関係があり、楽しく登校している。	3.5	3.5	3.8	0.3	48	42	7	1	2
14	子どもは、思いやり（やさしい）の心があると思う。	3.4	3.4	3.5	0.1	44	50	21	1	1
15	あいさつ・就寝時刻・後始末・ゲーム等については、よい習慣づくりのために、よく声をかけている。	3.3	3.4	3.5	0.1	41	50	7	1	1
16	学校の出来事や友達のこと等、親子で話題にしている。	3.5	3.5	3.8	0.3	48	44	6	1	1
17	食事は、できるだけ一緒にするようにしている。	3.7	3.7	3.7	0	75	22	2	1	0
平 均		3.4	3.3	3.4	0.1	各観点別の数字は%				

I アンケート結果考察

●目標に達していないもの（「思う」・「そう思う」の合計が85%未満のもの）

1 学校の指導方針は共感でき、特色ある教育活動に満足している	83%
2 学校は、各種便り・HP等で、役立つ情報を発信している	81%
4 先生は、親身になって子どもの相談に応じている	83%
6 学校は、授業や行事を通し、体力をつける活動を行っている	81%
7 先生は、学力を高めるために、わかりやすい授業を行っている。	83%
11 子どもは、学校や地域でも、きちんとあいさつをしている。	76%
12 子どもは、家庭や地域でも、きちんと返事をしている。	77%

○アンケートの結果から、ほとんどの子どもたちは、「楽しく登校している」と考えられる。しかしながら、残りの子どもたちの中には、何らかの不安や困り感を持っている子がいることも予想される。こうした子どもたちが安心して学校生活を送れるように、「やさしい心」を育てる研究を進めてきた経緯がある。一人一人の児童理解に基づき、ユニバーサルデザインの視点に立った授業の充実を図れるよう努めているが、まだまだ改善の余地があるのが現状である。

○項目によって、地域の方・保護者・職員の回答状況に意識の違いがあることがわかった。生活面、学習面の改善について、少しずつ成果が見られる部分もあるが、十分に指導が行き届いていない面もある。今回の結果をふまえて、子どもの意識の変容を促すことはもちろん、保護者や職員が『改善すべき点を意識し、少しでも改善していけるよう努力していくこと』で、今後も子どもたちが、安心・安全に生活できる学校づくりにつながると考える。

II 保護者・学校関係者・職員の意見

○担任の先生が、子どもたち一人一人に対して、温かく接してくれてありがたいです。家ではいろいろと書き物をして遊んでいるのですが、宿題にとりかかるのが遅いので少し困っています。

○休み時間は、頭を休めてほしい。やり直しは、授業中にできませんか。記憶学習も必要ですが、考えさせる教育を望みます。

○子どもから聞くだけなので、本当のところはよくわかりませんが、最近の子は「カーッ」となると人をたたく子が多いように思います。

○勉強をもう少しわかりやすくしてほしいです。担任の先生とのコミュニケーションがもっとほしいと感じることがあります。

○他のクラスや他学年に、けんかや一方的な暴力があっても、親に連絡がないことが多々あると聞きました。そのようなときは、互いの親も知るべきでは？これからの子どもの成長に大切なことだと思います。

○10月から、朝学校に行く前に、国語・算数ドリルをする習慣としています。学校に行く前にドリルを習慣化してから「がんばる心」がついた気がします。親自身が、子どもが苦手なところ、得意なところを知ること、ほめて教える習慣を大切にしています。1年生からちゃんとしていればと反省しています。親子学習を大切にしています。

○通学路が危なく、とても心配です。また、変質者が出て、登下校の心配があります。キッズ携帯等の許可を気軽にしてほしい。

○給食の際に、班を作らず全員前を向き、私語をせずに食べているようですが、目的は何ですか。様々な理由があると思いますが、楽しく食べるということも学校給食の目的なのではないでしょうか。

○生活面（髪の毛の色等）についても、保護者への指導をしてほしい。

○学級だよりは、とても丁寧にいただいて学校のようなすがよくわかります。HPで学校行事等を細かく発信していただくと外出中助かります。

○HPの更新が他校に比べると少ないように思います。その他、学校の事に関しては、私自身の理解が足りていないと感じました。子どもが楽しいと思って通っている様子を助かっています。

○子どもたちの話を聞いて、問題が起こった場合に、きちんと対応されていますか。そして親への報告はありますか。

○親子清掃中、自分の子どもの清掃箇所が教室や廊下以外だったのが原因かどうかはわかりませんが、教室や廊下を清掃している保護者は、5・6人でした。廊下でおしゃべりをしている方の姿が目立ちました。子どもたちもその姿を見ていたようで、帰宅時に話をしていました。この活動は、いい影響も悪い影響も両方あ

- たえていると感じました。
- 学校で子どもたちどうしの問題（けんか等）があった場合、お互いの親に連絡をせずに先生の指導だけで済ますことが多々あると聞いています。子どもの成長につながる大切なことですので、どちらの親にも連絡は必要かと思います。
 - 給食費の未納問題について、悪質な場合の対処について検討していただきたい。きちんと支払いをしている家庭と同等に扱うのはいかがなものかと思う。
 - 授業参観の内容について、話を聞くだけの参観は残念でした。担任の先生の授業、せめて子どもたちの活動があるものを見せていただきたいです。保護者にも啓発する講話等を計画される場合は、授業参観とは別に計画していただきたいです。
 - 昨年度と比べると、今年はわりと落ち着いて過ごせている。中学校が気になるが、頑張ってもらいたい。
 - 親子レクリエーションを他の学年と同じ日は、できれば避けていただくと助かります。親子での参加ができなくなる。
 - 親としては、子どもが普段どのようにしているのか知りたいです。授業参観に、薬物乱用防止教室や租税教室等を実施されるのは、親の願いと離れているように思います。授業参観の内容が、行事のオリエンテーションということもあり驚きました。特に新年度は、親が参観に何を求めているのかも考えてほしいです。授業参観では、通常の授業をしていただきたいです。よろしくお願いします。
 - 学用品の持ち物（持ってきてはいけない物）を学年で合わせてほしい。この組はよくて、この組はダメというのはおかしいと思います。先生によって言うことが違うのはやめた方がよい。
 - 大雨の時など、急な下校時刻変更が、メールでお知らせを受けました。その際に、「各学童には連絡しています。」と書いてあったので、念のため学童へ確認すると、連絡があってないということでした。その日になっての急な変更等の連絡は、少人数しか利用していない学童にもきちんと連絡をしてほしい。
 - あいさつが少ないと感じる。朝の通学がベルトコンベアのような感じになっています。友達どうしの挨拶も少ないように感じます。
 - 放課後子ども教室に来てくれる子どもたちは、元気に参加してくれています。私たちもその姿を見て元気もらっています。気になる点として、子どもたちの言葉遣いです。「バカ」等という攻撃的な言葉を使うことが多いように思います。私たちも指導してきたいと思います。
 - 朝のお話のときには、先生の指導もあり挨拶ができているようですが、廊下ですれ違う場合等は少ないように感じます。下足掃除を丁寧に行っている1年生を見ました。感動しました。「頑張ってるね。」と声をかけると嬉しそうに笑顔でこたえてくれました。
 - 登校時の挨拶が、全体的に少ない傾向が見受けられる。
 - 子どもたちがよく挨拶をしてくれるので、元気をもらっています。
 - 通学路の変更の場合は、早めに見守り隊にも連絡してほしい。
 - 私の地区では、集団登校ができていません。バラバラに登校する姿をみかけますが、当然挨拶ありません。さみしく感じます。
 - 登校及び下校時は、学年によって挨拶のしかたが違います。低学年は、よく挨拶をしてくれます。中学年の挨拶ができていないように思います。
 - 登校時に全体の態度にルールを無視した行動が見受けられる。
 - 学校の先生方が挨拶に立たれていたり、車でパトロールをされたりしているのを見かけました。その都度声をかけていただき、ありがとうございます。子どもたちの挨拶は、地区によって異なります。リーダーがきちんと挨拶をしている地区は、他のみんなも挨拶します。登校途中で体調不良を訴えてくる子がいるのが心配です。保護者の方も御存じでしたが、今後も見守りを続けていきます。
 - 全校で指導していくことを、校長先生がきちんと伝えられているので指導しやすい。
 - 子どもたちの挨拶や返事のしかたは、個人差が大きいように感じます。
 - ルールについての意識が高まると、いろいろな活動の幅が広がると思います。
 - 挨拶や返事についての指導が徹底できていないので、今後も継続して取り組んでいきたい。

Ⅲ 今後の対応

- 学校からの情報発信を今後も可能な限り行うようにする。（HPの更新を含めて）
- 下校時刻の変更については、保護者だけでなく見守り隊の皆様や学童クラブへの連絡も確実に行う。
- 給食費の未納については、現在も個別に対応しているが、今後も継続していく。（督促状・市への連絡）
- 授業参観については、今回の意見をふまえながら内容を検討していく。

- 挨拶・返事の指導を継続して行う。(子どもの意識・保護者の意識・職員の意識の変革)
- 学級でのトラブル等については、担任だけでなく管理職を含めて複数の職員で対応するようにしているので、今後も経過報告等、保護者への連絡も確実にとるように確認していく。
- 給食指導については、食器の返却の時間を考えて、各学級で対応している。(マナーの指導)
- 親子清掃や親子レクリエーションの取組については、PTA 全体として検討が必要である。
- 生活指導については、年度当初に「花高っ子のやくそく」として全家庭にプリントを配布し、各学級でも指導しているが徹底していない状況もあることから、今後も継続して指導していく必要がある。
- 保健室で手当てをした場合や早退して下校した子どもたちには、放課後に担任が家庭に連絡してようすを確認する。

御協力ありがとうございました。